

門真市における連携大学との協働事業活動実績(平成28年度分)

市民生活部地域政策課

番号	協働事業	時期	大学名	学部等	教職員名等 (敬称略)	具体的な連携実績の内容	関係部署・団体等	備考
1	ラブリーフェスタ '16実行委員会への 参画	5月～10月	大阪国際大学	人間科学部	栢澤 健史	大阪国際大学、摂南大学の教員及び学生が企画段階から参画。当日、大阪国際大学は「なりきり大学一年生」をテーマとし、市民等を対象とした出前講座を実施。また、摂南大学の学生はラブリーフェスタについてアンケート調査を行い、調査・分析を実施するとともに、学生考案の食品販売等を行った。	古川橋南北地域活性化協議会	
			摂南大学	経営学部 経営情報学科	久保 貞也			
2	門真市市民公益活動事業補助金審査会	5月、11月	大阪国際大学	人間科学部	西岡 ゆかり	門真市市民公益活動事業補助金の交付に当たり、客観的な審査を行い、事業の適正な運営を図るため、門真市市民公益活動事業補助金審査会委員として、審議をいただいた。	市民生活部 地域活動課	
3	地域協働センター 学外協力員の委嘱	5月～1月	大阪国際大学	地域協働センター	—————	地域協働センターは、大学が地域貢献・地域連携に取り組むための、地域との橋渡機能をもつ組織であり、①産官学連携部会、②地域づくり・生涯学習部会、③防災・行政部会、④青少年・健康・スポーツ部会の4つの切り口から大学が地域課題や地域貢献に関する研究を行っている。その中において、②地域づくり・生涯学習部会について、学外協力員として、門真市職員が参画した。	総合政策部 公民協働課	
4	「かどま土曜自学 自習室サタスタ」・ 「まなび舎Kids」事業	5月～3月	摂南大学	教務部教職支援センター	—————	放課後や週末等に、学校施設及び社会教育施設などを活用し、学習アドバイザーとして、児童・生徒の自学自習の支援を行う事業に学生ボランティアが参加。	生涯学習部 生涯学習課	
			大阪樟蔭女子大学	くすのき地域協創センター	—————			
5	「かどま土曜自学 自習室サタスタ」体験 学習プログラム (イキ・ラボチャレンジ プロジェクト)	5月～3月	大阪樟蔭女子大学	くすのき地域協創センター	—————	大阪樟蔭女子大学イキ×ラボ・チャレンジプロジェクトとして学内で学生を公募し、選定された5チームが参加した。10月に「スノードームとからくり人形を作ろう!」、11月に「もちもちドーナツを作ってみよう!」、「楽しみながら交流をふかめよう!」、「体で遊ぼう!!! Let's English!!!」、「プリンはなぜ固まるのか!? 作って解明しよう!!!」、12月に「カメレオン焼きそばとクリスマスキャンドルで色の変化を楽しもう」、2月に「FANTASTICK KIDS」の合計7プログラム実施した。プログラムの企画から当日の進行まで学生が主体で行った。	生涯学習部 生涯学習課	
6	砂子校区夏祭り	5月～8月	大阪国際大学	ボランティア活動研究会	横山 誠 玉井 久実代	砂子校区夏祭り実行委員会が、砂子校区の地域活性化に資するため実施する夏祭りにおいて、学生が夏祭りの企画、運営に参画し、地域内を練り歩くだんじりの誘導や模擬店の出店等を行った。	砂子校区夏祭り実行委員会	
			摂南大学	ボランティア・スタッフズ	浅野 英一			
7	門真市男女共同参画審議会	6月	大阪国際大学	人間科学部	西岡 敦子	平成28年度男女共同参画委員会の委員として、男女共同参画の推進に関する重要事項について、調査審議し、意見交換や助言等を実施。	市民生活部 人権女性政策課	
8	熊本地震に対する 情報共有会	6月	摂南大学	理工学部 建築学科	池内 淳子	摂南大学理工学部からの熊本地震の概要説明や大阪府四条畷保健所からの熊本地震被災地における大阪府公衆衛生チームの支援活動等にかかる説明を行う、情報共有会に門真市職員が出席。	総合政策部 公民協働課 総務部 危機管理課	
9	七夕キャンドルナイト	7月	大阪樟蔭女子大学	くすのき地域協創センター	—————	大阪樟蔭女子大学イキ×ラボ・チャレンジプロジェクト「キャンドルナイト」の学生がリサイクルプラザの活性化の取り組みの一環として、キャンドルの展示を実施。	市民生活部 環境政策課	

門真市における連携大学との協働事業活動実績(平成28年度分)

市民生活部地域政策課

番号	協働事業	時期	大学名	学部等	教職員名等 (敬称略)	具体的な連携実績の内容	関係部署・団体等	備考
10	2016年度 大阪樟蔭女子大学 くすのき地域社会 論 講義	7月、1月	大阪樟蔭女子大学	学芸学部	萩原 雅也	地域社会の課題や現状について考察を深めるため、地域づくりに携わる各種団体からの講義を実施する「くすのき地域社会論」において、門真市職員が門真市の取り組み等について講義を実施。	総合政策部 公民協働課 学校教育部 学校教育課 生涯学習部 生涯学習課	公民協働課、学校教育課及び生涯学習課の職員が講師として参画
11	「もったいない」普及事業 エコクッキング	8月、12月	大阪樟蔭女子大学	くすのき地域協創センター	——	大阪樟蔭女子大学イキ×ラボ・チャレンジプロジェクトとして学内で学生を公募し、選定された学生が講師となって、果物の実も皮も全て使ったエコなクッキングを講座参加者に教え、市民に対し、環境に対する意識啓発を図った。	市民生活部 環境政策課	
12	忍者キャンプ	8月	摂南大学	ボランティア・スタッフズ	浅野 英一	和歌山県すさみ町において、小学生や中学生を対象に、すさみ町にある廃校舎(旧佐本小学校)を拠点として、工作や自然実験、昔遊びや川遊びを参加者が体験することにより、子どもの自主性や協調性の向上、自然学習や地方文化との交流を図る「忍者キャンプ」へ、砂子小学校児童が参加。	砂子小学校	
13	古川橋小学校区 「通学路の安全 マップづくり体験」	8月	摂南大学	理工学部 住環境デザイン学科	榎 愛	古川橋小学校の児童を対象に、校区内における防災・防犯上での危険箇所を洗い出し、対策等を検討するワークショップを学生が主体となり実施。	学校支援地域本部 学校支援コーディネーター古川橋小学校担当	
14	インターンシップ	8月	摂南大学	就職課、教務課	——	次のことから、インターンシップ学生の受入れを実施。 ・市の業務の内容を知り、経験することにより、対象となる学生の今後役に立ててもらおう ・課が抱える課題を、学生ならではの視点で考えてもらおう ・指導にあたる職員の人材育成	総務部 総務管財課	
15	門真市社会教育委員	8月～3月	大阪国際大学	人間科学部	船越 達也	社会教育に関する諸計画を立案するほか、定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べる。	生涯学習部 生涯学習課	
16	門真市教育委員会 点検・評価検討委員会	9月	大阪国際大学短期 大学部	幼児保育学科	山内 稔	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定に基づき、教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価を行い、意見や助言等を行った。	学校教育部 教育総務課	
17	かどま市民大学	9月～1月	大阪国際大学	人間科学部	西岡 ゆかり	かどま市民大学の受講生が地域で新たな活動を展開するための学習や仲間づくり等を目的とし、講義やグループワークを実施。講義では、それぞれの専門分野における活動を展開している教員、学生が講座等を実施。また、グループワークでは、自身の食生活や健康について話し合いを行うことにより、受講生同士の交流が図られた。	総合政策部 公民協働課	
			大阪国際大学短期 大学部	ライフデザイン総合学科	浅井 千佐子			
			摂南大学	理工学部 都市環境工学科	石田 裕子			
			大阪樟蔭女子大学	児童学部	山本 一成			
18	キラッと！かどま 2016	9月	摂南大学	経営学部 経営情報学科	久保 貞也	市民や各種団体等、多様な主体の協働により、門真市全域を一斉的に清掃する活動において、教員及び学生が参加。	門真市美しいまちづくり協議会	

門真市における連携大学との協働事業活動実績(平成28年度分)

市民生活部地域政策課

番号	協働事業	時期	大学名	学部等	教職員名等 (敬称略)	具体的な連携実績の内容	関係部署・団体等	備考
19	避難所からの情報を自治体で集約し評価する実証実験	9月	摂南大学	理工学部 建築学科	池内 淳子	SIP研究の一環である「被災者のヘルスリテラシー向上を目的とした地域の医療防災ネットワークの構築」において、自治体の避難所情報収集にかかる困難性等を検証するため、門真市職員が摂南大学理工学部の図上での避難所運営訓練に参加。	総合政策部 公民協働課 総務部 危機管理課	
20	門真市スポーツ・レクリエーション大会事業	11月	大阪国際大学	人間科学部	横山 誠 玉井 久実代	生涯スポーツ社会の実現と活力ある地域づくりを目指して、市内のスポーツ団体やNPO法人等との協働で実施する門真市スポーツ・レクリエーション大会の実行委員会の委員として、企画・運営に参画。	生涯学習部 スポーツ振興課	実行委員会には横山准教授、玉井講師ならびに大阪国際大学の学生も参画し、それぞれの立場から企画・運営に対して様々な意見交換を行うことができた。また、当日のイベントではサッカー教室等多くの学生がボランティアとして参加し、回を重ねるごとに充実した大会を開催できた。
21	2016年度 摂南大学 教養科目「北河内を知る」	11月	摂南大学	地域連携センター	—————	北河内地域に愛着を持ち、地域貢献活動の動機づけとなることを目的とした、教養科目「北河内を知る」において、門真市職員が市政運営や幸福度指標等の概要について講義を実施。	総合政策部 企画課、公民協働課	企画課職員が講師として参画
22	第三中学校区地域会議代議員を対象とした研修会	11月	大阪国際大学	グローバルビジネス学部	玄野 博行	第三中学校区地域会議代議員を対象に市民参加のまちづくりに関する講義を実施し、市民活動の更なる促進を図った。	第三中学校区地域会議	
23	PBL紙芝居プロジェクト	12月	摂南大学	外国語学部 外国語学科	天野 貴史	門真小学校、北巣本小学校、東小学校、上野口小学校及び大和田小学校の放課後児童クラブを対象に、門真市民話「おすまさんと笑い猫」の紙芝居の読みきかせを実施。	門真小学校 北巣本小学校 東小学校 上野口小学校 大和田小学校	
24	「青少年の主張」事業	12月	大阪樟蔭女子大学	学芸学部	萩原雅也	「青少年の主張」事業は、本市の青少年が毎日の生活の中で、考えていること・感じていることを自己の主張として文章にまとめ、社会に提言・主張することにより、物事に対する考え方や理解力を高めるとともに、国際社会の中で活躍できる、広い視野と想像力を持ち、主張できる青少年を育成する。萩原教授には、「青少年の主張」発表会の審査員長としてご協力いただき、公正な審査を行うことが出来た。	生涯学習部 生涯学習課	
25	白バラ講座への講師派遣	12月	大阪国際大学	グローバルビジネス学部	谷口 真由美	毎年、市民を対象に政治や選挙に対する認識を深め「明るい選挙」を推進する目的で開催する白バラ講座の講師として谷口真由美准教授をご紹介いただいた。白バラ講座主催団体である「門真市明るい選挙推進協議会」の会員は全員が女性であることから、「全日本おばちゃん党」を設立した谷口准教授からは、「選挙にいきましょう！」をテーマに、女性が社会において活躍することの大切さと共に、現在の政治や選挙について女性視点での講演を実施していただき、「明るい選挙」の推進を図った。	行政委員会事務局	・当日は、43名が参加し、講演を実施するとともに谷口真由美准教授と意見交換等を行った。

門真市における連携大学との協働事業活動実績(平成28年度分)

市民生活部地域政策課

番号	協働事業	時期	大学名	学部等	教職員名等 (敬称略)	具体的な連携実績の内容	関係部署・団体等	備考
26	第3回 門真エコフェスティバル	2月	大阪国際大学	プレッパーズ部 地域協働センター	大堀 憲司	大阪国際大学:良好な環境を次世代に残すために、環境の意識啓発を目的として行った門真市立リサイクルプラザでのイベントの中で廃油を利用した安全な防災ランプ作りを実施。 摂南大学:環境と人をつなぐ架け橋となる人材を育てる「エコシビル部」は河川を中心として環境保全に取り組む団体であり、門真エコフェスティバルにおいて活動用のボートの展示とともに活動内容の紹介を実施。 大阪樟蔭女子大学:門真エコフェスティバルにおいて、くすのき地域協創センター事業や、門真市との連携による学生活動内容を展示パネルで紹介。	市民生活部 環境政策課	
			摂南大学	エコシビル部	—————			
			大阪樟蔭女子大学	くすのき地域協創センター	—————			
27	めざせ世界へはばたけ事業	2月	大阪国際大学	国際教養学部	久保 由加里	めざせ世界へはばたけ事業は、門真市と世界を舞台に活躍するグローバルな人材を育成するため、中学生英語プレゼンテーションコンテストを開催するとともに、中学生海外派遣研修を実施している。 久保准教授には、海外派遣研修の委託事業者を選定する中学生海外派遣研修事業委託事業者選定委員会の委員として、委託事業者を選定するために必要な事項についてのご意見等を頂戴したことで、選定委員会の質を向上させることができた。 また、第6回門真市中学生英語プレゼンテーションコンテストで、審査員としてもご協力いただいたことで、公正な審査を行うことができた。	生涯学習部 生涯学習課	
28	イキ×ラボ 学生プロジェクト報告会	3月	大阪樟蔭女子大学	くすのき地域協創センター	—————	大阪樟蔭女子大学くすのき地域協創センターでは、学生の学びと地域社会を繋ぎ、行政・地域住民・企業・NPO等との連携を通し、学生視点の地域貢献活動を総合的にサポートしている。学生が地域・行政等と連携し企画・実践した様々なプロジェクトの成果を発表する場として平成28年度報告会を実施。門真市からはイキ×ラボ・チャレンジプロジェクトで学生と連携事業を実施した各課及び次年度以降連携事業を行う関係者等が出席し、学生の発表について評価した。	総合政策部 公民協働課 市民生活部 環境政策課 市民課 生涯学習部 生涯学習課	

※大学の学部や事業所管等の組織名称は平成28年度時点の名称としています。